



国民の森林・国有林

伊賀森林計画区における 次期計画についての検討方向



焼尾国有林と新池

林野庁 近畿中国森林管理局
三重森林管理署

次期計画の検討方向

次期計画の検討における重要事項①

1 公益重視の管理経営

- 公益的機能を重視した管理経営
- 治山施設の設置や保安林の適切な管理
- 水源涵養機能、生活環境の維持・向上
- 森林病虫害による被害への対策
- 野生鳥獣による被害への対策
- 「保護林」の適切な保護管理

3

次期計画の検討における重要事項②

2 林業の成長産業化への貢献

- 資源の循環利用と健全な森林を育てる森林整備
- 低コスト造林など新たな技術の普及

4

次期計画の検討における重要事項③

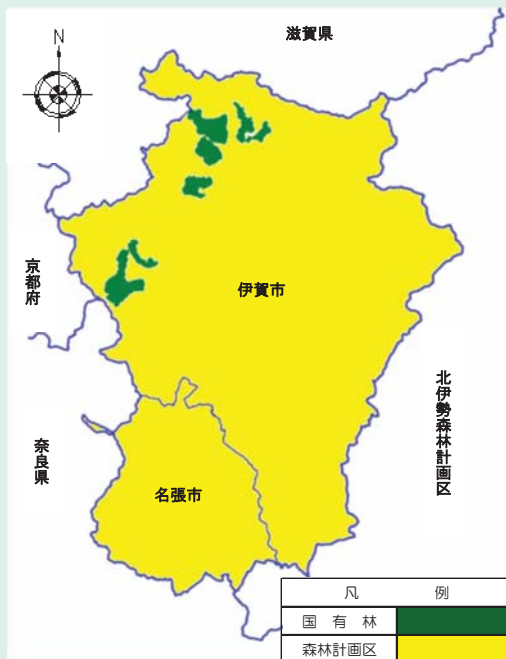
3 「国民の森林^{もり}」としての管理経営

○企業などの社会貢献活動へのフィールド提供、
森林環境教育への支援

現行計画は別添を参照

伊賀森林計画区の概況

【伊賀森林計画区位置図】



- 伊賀森林計画区は、三重県北西部の伊賀市に位置し、県境付近に小規模な団地があり、他は点在。
- 森林の総面積41千haのうち国有林野は1.3千ha（3%）。
- 大部分の国有林は集落、農耕地に隣接しており、水源涵養機能の発揮に重要な役割。

（該当市）
伊賀市

森林資源の状況

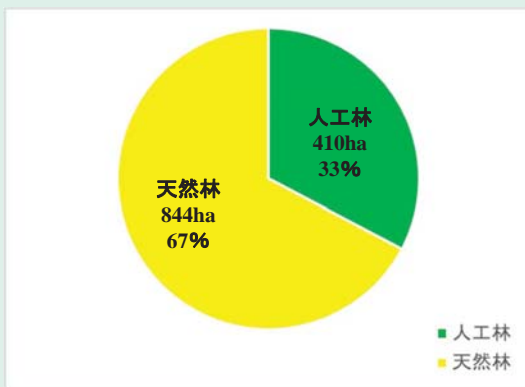
○面積割合は人工林が33%、天然林が67%

○人工林の蓄積割合は、ヒノキ39%、クロマツが20%

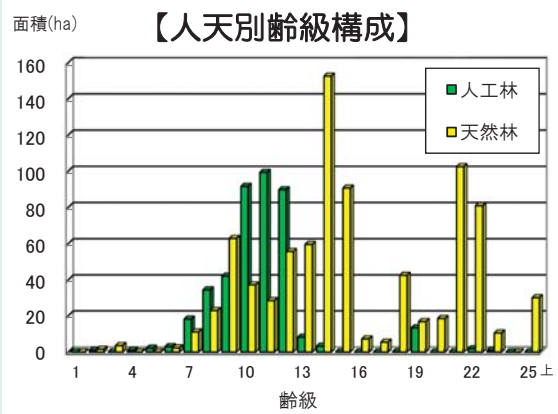
○人工林の齢級は10齢級から12齢級が中心

※齢級とは、森林の年齢(林齢)を5年でひとくりにし、林齢1～5年生を1齢級、6～10年生を2齢級、以下3齢級・・・と称する。

【人工林・天然林の面積割合】



【人天別齢級構成】

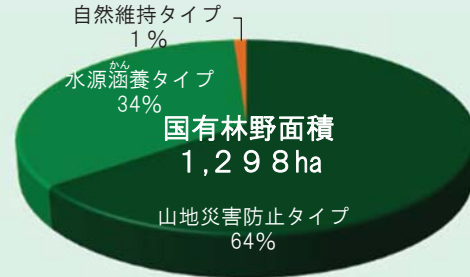


機能類型に応じた管理経営

○重点的に発揮すべき機能によって、森林を5つの機能類型（タイプ）に区分し、適切な管理経営を行っています。

機能類型	面積 (ha)	対象とする森林
山地災害防止タイプ	834	土砂崩れや土砂の流出等による山地災害や飛砂、潮害等の気象災害を防ぐことを目的に整備する森林
自然維持タイプ	19	原生的な森林生態系や貴重な動植物が生息・生育するなど特別な保全・管理が必要な森林
森林空間利用タイプ	—	国民の皆さんが森林とふれあう一場として、また、森林ボランティア団体等の活動の場としての森林
快適環境形成タイプ	—	騒音の防備や大気の浄化等生活環境の形成を目的に整備する森林
水源涵養タイプ	445	洪水の緩和、水質保全等を目的に整備する森林

【機能類型別割合】



伊賀森林計画区では、「山地災害防止タイプ」が64%と大半を占めており、これらの森林では、土砂崩れや土砂の流出等による山地災害を防ぐことを重視した整備を行っています。

主要事業（平成29年度から令和3年度の計画）

・伐採量

現行計画量 (m3)	
主伐	間伐
—	6,355

・更新量

現行計画量 (ha)	
人工造林	天然更新
—	—

・保育量

現行計画量 (ha)		
下刈	除伐	枝打
—	3	—

・林道

現行計画量		
	路線数 (路線)	延長 (m)
開設	—	—
改良	1	300



焼尾国有林（伊賀市）

健全な森林の育成、生物多様性の保全、二酸化炭素の森林吸収源対策の目標達成のため、間伐を積極的に進めています。

・治山

現行計画量	
保全施設 (箇所)	—
保安林整備 (ha)	—

公益重視の管理経営

基本方針① 公益重視の管理経営

国土の保全

○国有林治山事業

治山ダム等の設置や保安林の適切な管理を通じて山地に起因する災害から国民の生命、財産を守ります。また、水源涵養機能や、生活環境の維持向上を図ります。

溪間工



工事前



工事後

入丸国有林（伊賀市）

森林の保全管理

○森林ボランティアや自治体と連携し、森林巡視・山火事の防止・不法投棄への対応などの保全管理を実施。

山火事防止の普及啓発



南前山国有林(伊賀市)

森林巡視



焼尾国有林(伊賀市)

クリーン活動



青岳国有林(伊賀市)

森林病虫害による森林被害への対応

○森林病虫害による森林被害への対策

伐倒駆除により被害拡大を防止。

被害木を伐採・玉切りを行い、ビニールシートで被覆してマツノマダラカミキリの飛散を防ぐ。

松くい虫防除事業 伐倒駆除



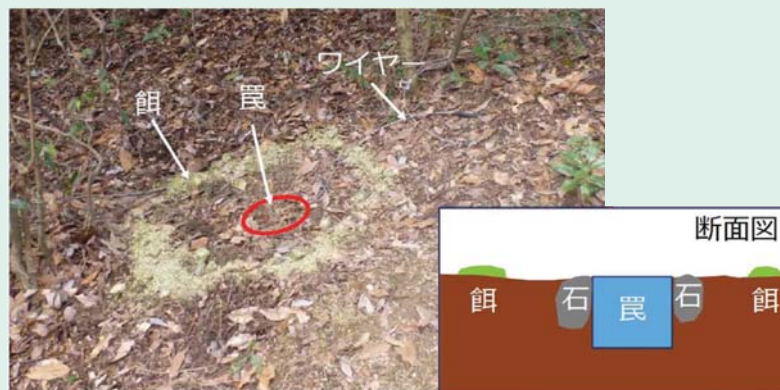
焼尾国有林(伊賀市)

野生生物による森林被害への対応

○協定締結による捕獲支援

近畿中国森林管理局では、シカによる農林業被害や森林生態系への被害軽減を目的としたシカ捕獲に関する協定締結を推進。

地元の市や町、鳥獣害対策協議会や猟友会等と捕獲協定を結び、国有林内での捕獲場所の提供や罠の無償貸し出し、小林式誘引捕獲方法等の技術支援を実施。



小林式誘引捕獲法

原生的な天然林等の保護

○保護林

1箇所を設定しており、モニタリング調査を定期的を実施。



青岳国有林(伊賀市)



種類	名称	特徴等	面積(ha)
希少個体群保護林	青岳天然ヒノキ希少個体群保護林	伊賀地方における代表的な天然ヒノキ群落	8.85

林業成長産業化への貢献

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

林産物(木材)の供給

～ 間伐の低コスト化、小径木の利用拡大 ～

○路網、高性能林業機械、列状間伐を組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進。

○小径木などの未利用間伐材について、木質バイオマスへの利用を拡大。

低コストで崩れにくい路網整備



高性能林業機械の活用



列状間伐の導入



基本方針② 林業の成長産業化への貢献

低コスト化に向けた取り組み

～ 一貫作業システム ～

- 植付けの時期を選ばないコンテナ苗を用いることで伐採後直ちに植付が可能。
- 木材の運搬機械を苗木や防護柵等の造林資材運搬にも活用することで、造林コストを低減。



※一貫作業システム：伐採と植栽を一体的に行う作業

基本方針② 林業の成長産業化への貢献

低コスト化に向けた取り組み

～ コンテナ苗 ～

- 苗木を育成する容器の内面にリブ（縦筋状の突起）を設け、底面を開けることによって、根巻きしにくい苗木を生産。
- 根鉢がコンパクトで小さな植穴で植栽が可能。

コンテナ

育成孔（キャビティ）

リブ（1mmの突起）

容器底面（開放）

根

出典：『コンテナ苗基礎知識』（林野庁）

根巻き防止

空気根切り

リブやスリット等により根巻きが防止され、十分に発達した根系になっている。

コンテナ苗

コンテナ底面に穴が開いており、コンテナ下部に到達した根が空気に触れると自然に根の成長が止まること

「国民の森林」^{もり}としての管理経営

基本方針③ 「国民の森林」^{もり}としての管理経営

国民参加による森林づくり

○地域住民等による森林整備

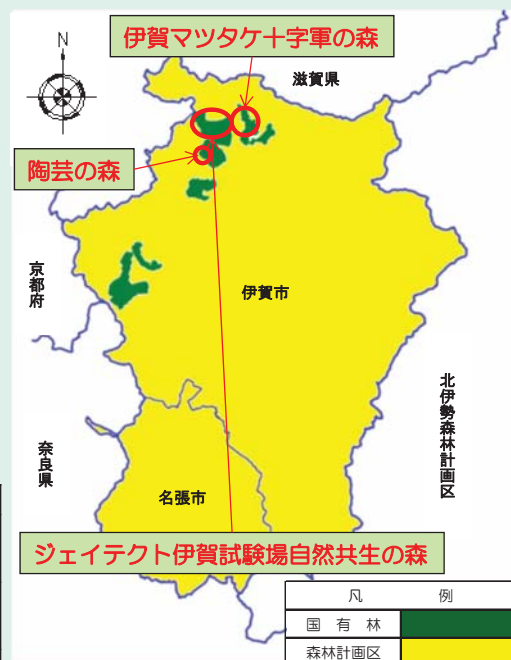
森林ボランティア活動や森林環境教育のフィールドとして国有林を提供。



マツの植樹

青岳国有林（伊賀市）

名称	面積(ha)	備考
伊賀マツタケ十字軍の森 (社会貢献の森)	25.34	焼尾国有林 (伊賀市)
ジェイテクト伊賀試験場自然共生の森 (社会貢献の森)	25.40	青岳国有林 (伊賀市)
陶芸の森（多様な活動の森）	5.50	入丸国有林 (伊賀市)



基本方針③ 「国民の森林」^{もり}としての管理経営

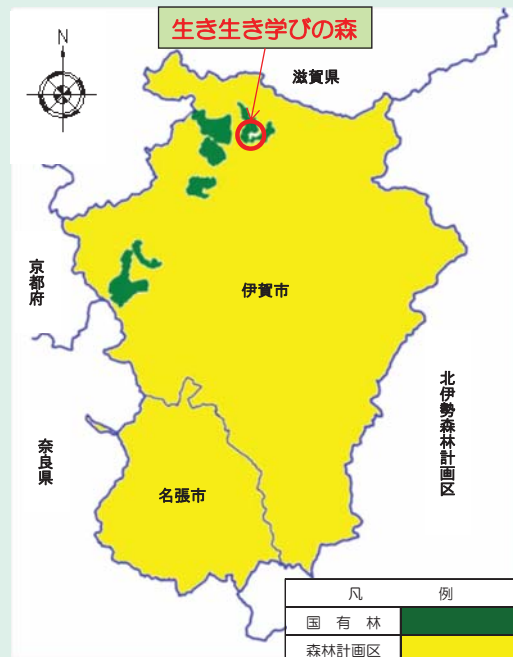
国民参加による森林^{もり}づくり

○遊々の森

森林ボランティア活動や森林環境教育のフィールドとして国有林を提供。



焼尾国有林（伊賀市）

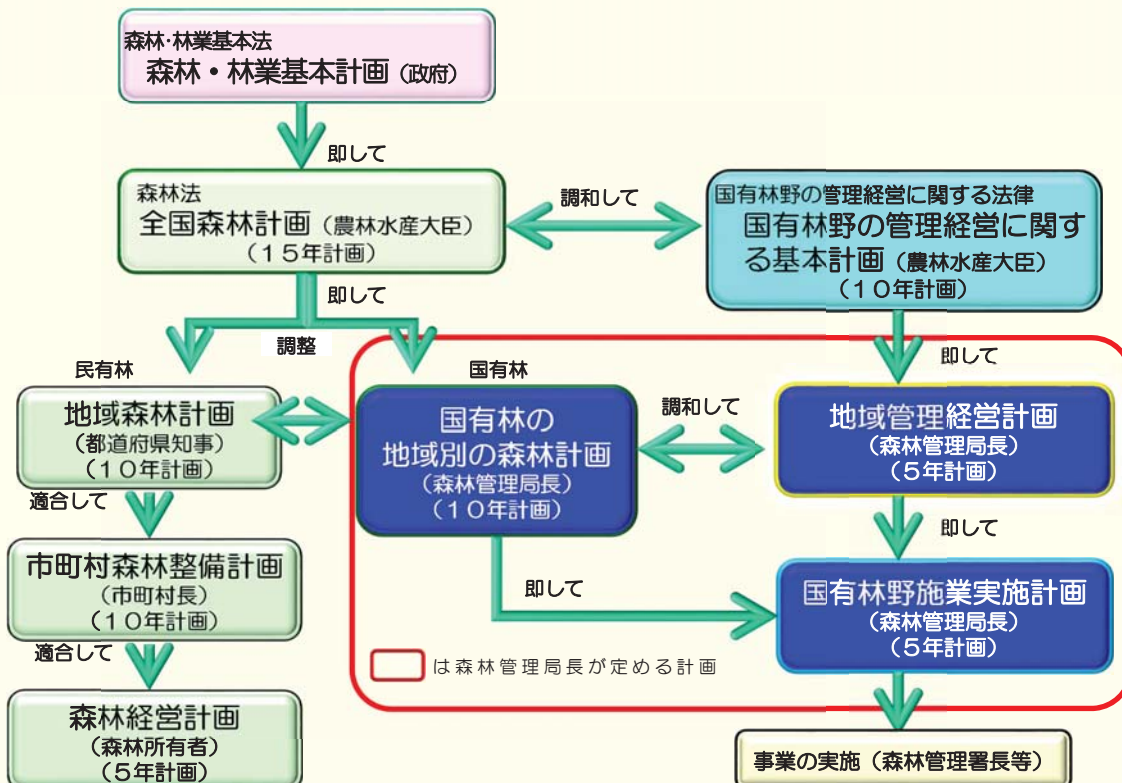


名称	面積(ha)	備考
生き生き学びの森	5.02	焼尾国有林（伊賀市）

22

参考

国有林で作成する森林計画



23